

「人は移動する動物」。コロナにより移動の自由は大幅に制限された。実に苦痛だ。ひと時、ローカル線の旅に思いを馳せ、心を癒すのはどうだろうか。

五能線、三陸鉄道、只見線、大井川鐵道、飯田線……。川沿いを、海辺を、花畑を、山岳を、緑野をいく。大自然の美しさ、長年かけて作られた里山、ささやかな人の暮らしがそこにある。

只見線は、会津若松市と新潟県小出町を結ぶ。延長135kmに36の駅がある。昭和の初め、会津坂下まで開通し、順次会津川口まで延長された。会津川口から只見までは田子倉ダム建設用の工事線を改良し、国鉄に移管。小出から本県境までは戦時中に開通。残るは両県にまたがる只見・大白川間。そびえたつ険しい六十里越にトンネルを通す難工事だ。

当時の国鉄は既に赤字経営。この上さらに赤字路線をつくるのかと反対論が相次ぐ。「ちよいと待て、ここは日本一の豪雪地帯。国道が止まれば陸の孤島になる。命を守るのに損得勘定などあるものか!」。田中角栄のだみ声に沈黙した。1971年8月全線が開通した。

「思い出の只見線」



ローカル線が似合う人は誰か。寅さんだろう。瓦屋根の町並み、緑日の賑わい、夕暮れの寺の鐘、裏街の木賃宿、山あいの温泉。経済成長で消え、取り残されていく懐かしい風景の中を旅する。

只見線は『男はつらいよ』39作目のロケ地になっていく。例のとおり、寅さんは夢をみている。無理やり宇宙船に乗せられ、うなされていく。おじさん大丈夫?と女子高生に声をかけられて目を覚ます。ここが会津を鎮護する伊佐須美神社のある会津高田駅の待合室。

次はおもちゃのような根岸駅。少し山の方に入ると寺がある。弘安寺。中田の観音様、別名「ころり観音」と親しまれている。参拝すると長思いせず、コロッと逝くという。野口英世の母も息子の安泰を願って月参した。ほんの数秒だが、お寺と「名物ポータラ」を売る門前の店の前を寅さんが通るシーンがある。

次は会津柳津駅。歩いて10分の所に圓藏寺がある。只見川を見おろす崖の上に立つ寺は壮観だ。1200年の歴史を持つ名刹で、丑寅生まれの守本尊。門前町には赤ペコ、桐下駄、湯気の立つ栗饅頭の店が並ぶ。さくら夫婦に揃いの下駄を送ろうとする金が足りない。苦笑いする寅さん。テキヤという商売柄、寺社と縁が深い。帝釈天で産湯を使った寅さんにとって、寺社回りは巡礼のようなもの。

開通の2年後。ある秋の晴れた土曜日、一人旅をした。一泊分の用具とワンカッブ、文庫本を鞆に詰め、昼過ぎの列車に乗る。会津盆地は、はげがけの稲束の波。秋の稔りに乾杯!柳津に入ると山がせまってくる。只見川が山あいを縫うようにゆったり流れている。深谷と紅葉が織りなす絶景の地へ誘うように。

柳津から三島。三島から金山へ。只見川に沿いつ離れつ走ること。帯は桃源郷のようだ。窓一杯に広がる紅葉。いくつも架かる鉄橋の美しさは国内屈指。ごとも、ごとも。心地よく響く音は子守唄のようだ。ロマンチックな風景に自然に酒もすすむ。結局本の出番はなかった。

長いトンネルを抜け終着駅に着いた。もう4時半を回っていた。さあ今夜の宿だ。数軒あたたかたがどこも一杯。寝る所さえあればと懇願。女将さんが困惑気に「女中部屋なら……結構です」。屋根裏部屋は狭くて暗い。風呂から戻ると仲居さんが夕膳を運んできた。ろくに話もせずそそくさと出ていく。私は不審者か?旅の疲れですぐに眠った。夢の中では高級ベッドもせんべい布団も同じだ。

翌日も好天。決して安くない宿賃を払う。周辺を散策後、駅弁とビールを買い屋前の列車に乗った。戻り旅で少しだけ本を読んだ。奥会津紀行は生涯の思い出として心に刻まれている。

5月の無料相談

種類	開設日	時間	会場・問い合わせ先	内容
弁護士法律相談 (要予約)	6日(木) 19日(水)	10:00 ~ 12:00	●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため当面の間、電話での相談となります。 市消費生活センター ☎21133 (平日/午前9時~午後5時)	多重債務、離婚・相続問題などのトラブル、被災者の抱える二重ローン問題の相談など
	12日(水) 26日(水)	13:00 ~ 16:00		
市民あつたか相談所	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●本庁舎生活防災課 ●本庁舎生活防災課内専用電話 ☎21717	市行政等に関する相談
交通事故相談	月~金曜日	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	●県庁県政相談コーナー ☎024-521-4281	損害賠償請求や示談の仕方など
心配ごと相談	11日(火) 25日(火)	10:00 ~ 12:00	●中央老人福祉センター (北中川原) ●市社会福祉協議会 ☎24222	生計、家族に関することなど
認知症のひと家族の会	23日(日)	13:30 ~ 15:30	●中央老人福祉センター (北中川原) ●同県南地区事務局 ☎2394	認知症本人と家族の相談や話し合いなど
ハートコール (いじめ等相談電話)	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●ハートコール相談専用電話 ☎0800-800-1893 (フリーダイヤル)	児童・生徒のいじめ等に関する相談

5月の休日救急医療当番医

診療日	診療科目	医療機関名	電話番号
2日(日)	小児科	みうら小児クリニック	281001
	内科・外科	片倉内科胃腸科クリニック	272770
	歯科	五十嵐歯科医院	233473
3日(祝)	小児科	白河厚生総合病院	222211
	内科・外科	会田病院	422121
4日(祝)	小児科	白河厚生総合病院	222211
	内科・外科	会田病院	422121
5日(祝)	小児科	白河厚生総合病院	222211
	内科・外科	会田病院	422121
9日(日)	小児科	にしごうキッズクリニック	298725
	内科・外科	片倉医院 産科・婦人科	232459
16日(日)	小児科	河島歯科医院	232739
	小児科	わたなべ子どもクリニック	212166
23日(日)	内科・外科	かねこクリニック	243111
	歯科	国馬歯科医院	452781
30日(日)	小児科	ねもとキッズクリニック	215623
	内科・外科	くにい増見クリニック	462258
30日(日)	小児科	齋須歯科医院	224347
	小児科	樋口小児クリニック	422040
30日(日)	内科・外科	しらかわ腎泌尿器内科クリニック	242311
	歯科	ひぐち歯科クリニック	215307

【小児平日夜間救急外来】

●場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎22211
●時間 午後7時15分~9時15分(土・日・祝日を除く)
※受診するときには、必ず事前に連絡してください。

善意の窓 あたたかい善意をありがとうございました。

- 【愛の基金】 (2月受付分)
- ♥5万円 深谷 稔 様 (双石)
 - ♥1万円 我妻 晃 様 (寺小路)
 - ♥5千円 金勝寺ボランティア 佐藤 力 様
- 【白河を守ろうコロナ対策支援寄附金】
- ♥15万円 明治安田生命保険相互会社 様
- 【スポーツ振興基金】
- ♥2万円 NPO法人白河市体育協会表彰 体育功労者・優秀指導者受賞者一同 様
- 【ふるさと文化振興基金】
- ♥123,106円 鈴木 秀宗 様 (西郷村)
- 【小峰城整備プロジェクト「よみがえれ!清水門」】
- ♥1千万円 信金中央金庫 様

5月の献血 ※日程が決まり次第、市ホームページでお知らせします。

【献血の現状】
献血者数は全国的に減少傾向にあり、特に10代~20代の献血者の確保が課題となっています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大により血液の確保が厳しい状況です。献血の現状をご理解いただき、皆さんの積極的なご協力をお願いします。